

第58回 国立大学法人横浜国立大学経営協議会議事録

日 時 平成29年 1月23日(月)
10時00分～11時27分
場 所 事務局第1会議室(本部棟3階)

出席者 長谷部勇一(議長), 大門正克, 森下 信, 中村文彦, 山口 敏, 小野康男
相澤益男, 亀崎英敏, 佐藤禎一, 蛭田史郎, 松本洋一郎

議事に先立ち, 議長からの挨拶があった。

議 事

I 議事録報告

第57回議事録(案)(資料1)の報告事項7.「大学世界ランキング及び世界展開力事業の不採択」について, 委員から, 記載に間違いがある旨の発言があり, 以下のとおり修正して確認した。

(修正後)

なお, 委員から, 対策案は具体的な対応策・戦略になっていない。具体的な数値目標・時間軸・定期的レビューがあって初めて進捗状況が把握できるものである。

II 報告事項

1. 「学長ビジョン2016及びYNUの特色」について

議長(学長)から, 資料2-1～資料2-2に基づき, 学長ビジョン2016, YNUの特色及び各部局の取組事例集について説明後, 理事(研究・評価担当)から, 資料2-2-3に基づき, 研究推進機構によるプロジェクト研究強化支援プロセスについて報告があった。

なお, 委員から, ガバナンス体制を強化する組織図の必要性, 学長方針が反映できる具体的な取り組みへの期待, 現場の先生方との協調関係を取る仕組みの重要性, 共同研究等における責任体制を強化した組織づくりについて発言があった。

2. 「大学の世界ランキング」について

理事(国際・地域・広報担当)から, 資料3に基づき, 緊急国際戦略目標を大学世界ランキングの向上として定め, 大学世界ランキングをあげることによる効果, 全学で取り組むべき本学の戦略, 支援の早急な検討事項, ロードマップ, 大学世界ランキング目標値について報告があった。

なお, 委員から, 部局ごとの具体的な計画を立案し全学を巻き込んだ目標にすること, ランキングを上げる取り組み内容が学長理念と一致するか再考すること, 論文数等がホームページ上で公表できる環境づくりの必要性について発言があった。

3. 「地域連携推進機構の設置」について

理事(国際・地域・広報担当)から, 資料4に基づき, 地域に関わる活動を可視化し, より効率・効果的に動かすための地域連携推進機構を, 平成29年4月から設置する旨の報告があった。

4. 「国立大学法人横浜国立大学国際戦略会議規則の一部を改正する規則等」について

理事(国際・地域・広報担当)から, 資料5及び資料5-1～資料5-2に基づき, 横浜国立大学基金に「横浜国立大学国際交流基金」を設置することに伴い, 関係規則の制定・改正を行う旨の報告があった。

5. 「平成29年度予算内示額等」について

理事（財務・施設・特命担当）から、資料6に基づき、平成29年度国立大学法人運営費交付金等予算（案）の国立大学法人全体、横浜国立大学に係る概要及び施設事業から、ライフライン再生として、屋外排水整備が認められた旨の報告があった。

6. 「加算プログラム」について

理事（総務担当）から、口頭にて、法科大学院の公的支援の見直しによる減額に対し、財政的な対応、優秀な志願者・入学者の確保、地域連携について検討を重ね、来年度に向けた体制を決定し、具体的な形にしたい旨の報告があった。

なお、委員から、法科大学院を横浜国大の教育全体がよりよく発展する形として転換させる道筋についての具体案、活用方法について発言があった。

III 審議事項

1. 「横浜国立大学学則の一部改正（案）等」について

理事（総務担当）から、資料7及び資料7-1～資料7-7に基づき、横浜国立大学学則の一部改正（案）等について、平成29年4月の学部等の設置及び改組並びに学事暦の変更等に伴い、必要な関係規則の制定・改正を行うものである旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

2. 「重要な財産の譲渡」について

理事（財務・施設・特命担当）から、資料8に基づき、文部科学大臣へ重要な財産を譲渡する計画の変更を申請し、認可後、横浜市と道路の交換を行う旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

3. 「第3期中期計画の変更」について

理事（研究・評価担当）から、資料9-1～資料9-3に基づき、第3期中期目標・計画について、平成29年4月付け学部等の設置及び組織改編等に伴う形式的な変更、取組の採択に伴う所要の変更並びに重要な財産の譲渡による内容変更である旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

以 上